

重点課題5

男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進

【現状と課題】

男女共同参画の推進において、教育及び学習の果たす役割は非常に重要です。

平成 23 年度に実施した市民意識調査では、「男女共同参画を推進していくために、市が力を入れるべきこと」として、多くの人（36.7%）が、「子どもの頃から、男女の平等や相互の理解・協力についての学習を充実させる」を挙げています。その一方で、学校教育の場における男女の地位の平等感に関し、「平等である」と感じる人の割合は、前回（平成 18 年度）の調査時と比較して 3.8 ポイント上昇しているものの 31.6%に留まっている状況です。

教育関係者の男女共同参画に関する意識は、子どもたちをはじめ教育を受けている者の意識に大きな影響を及ぼすことから、社会的性別（ジェンダー）の誤った運用や解釈がされないよう配慮し男女共同参画を推進することができるよう、教育関係者に対する研修等の取組を促進することが必要です。さらに、進路指導にあたっては、性別による固定的な役割分担意識にとらわれずに、児童生徒一人ひとりが自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する能力や態度を身につけるよう指導することが求められます。

一方、児童・生徒に対しては、その発達段階に応じて、男女平等や男女相互の理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどについて指導の充実を図り、将来を見通した自己形成ができるよう取組を進めることが必要です。

また、社会教育においては、男女が生涯を通じて、男女共同参画の意識を高める学習機会の提供や、家庭生活における男女共同参画への理解の浸透を推進することが重要であり、特に、これまで当事者意識を持って主体的に男女共同参画についての学習に参加する機会が少なかった男性に対する積極的な取組が必要です。

◆男女の地位の平等感(平等であると回答した人の割合)

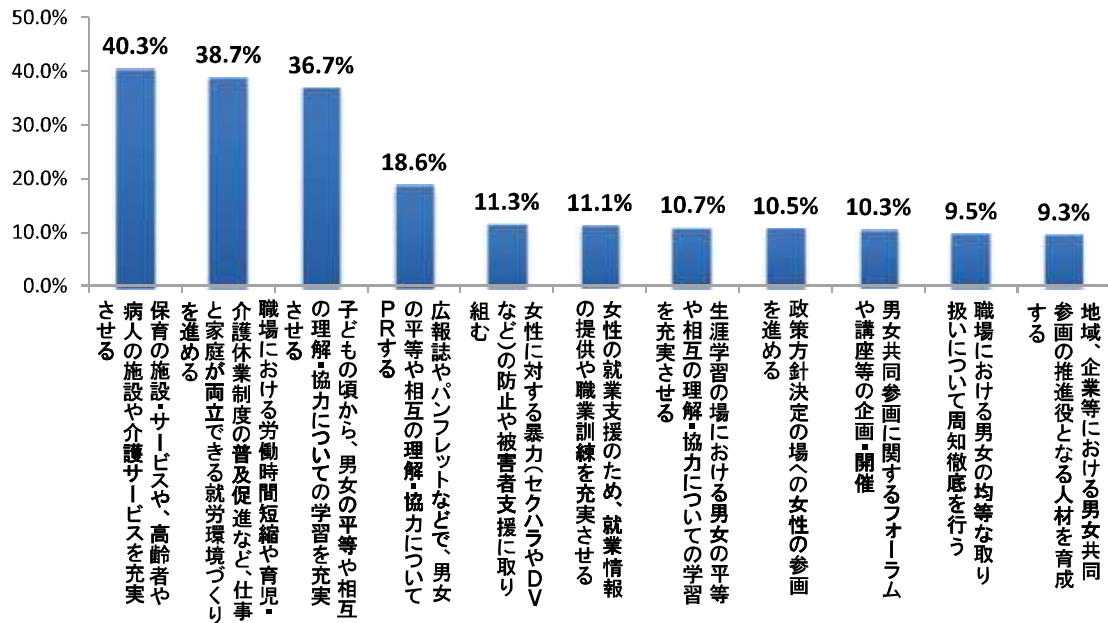
N=829 (男性=312 女性=484 性別未記入=33)



資料：平成 23 年度霧島市男女共同参画に関する市民意識調査

◆男女共同参画を推進していくために、市が力を入れるべきこと(複数回答)

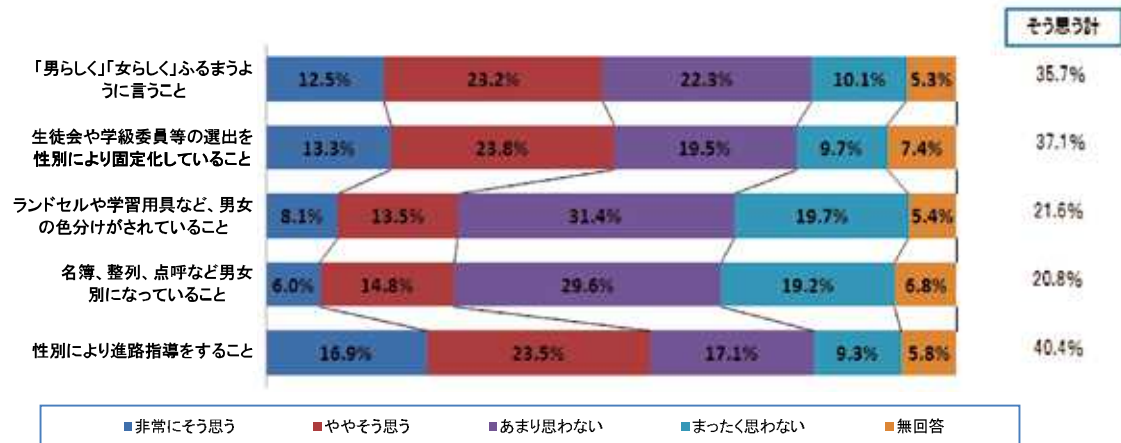
N=829 (男性=312 女性=484 性別未記入=33)



資料：平成 23 年度霧島市男女共同参画に関する市民意識調査

◆学校教育における男女平等意識の醸成を妨げる要因

N=829 (男性=312 女性=484 性別未記入=33)



資料：平成 23 年度霧島市男女共同参画に関する市民意識調査

施策の方向（１）人権尊重と男女平等を推進する教育・学習の充実

教育関係者の男女共同参画に関する意識は、子どもたちをはじめ教育を受けている者の意識に大きな影響を及ぼすことから、教育現場で男女共同参画を推進するための研修等を実施します。また、市民一人ひとりが、個人の尊厳と男女平等の理念を理解し、その理念を実践できるよう、教育・学習の充実を図ります。

具体的施策

① 教育関係者への意識啓発

学校等の教育現場において男女共同参画の視点に立った教育を推進するため、教育関係者を対象とした研修等を実施します。

| No | 主な取組 | 所管課 | 備考 |
|-----|---------------------------|----------------|----|
| 121 | 教育関係者に対する男女共同参画に関する研修等の実施 | 企画政策課 学校教育課 | |
| 122 | 教育関係者を対象とした出前講座の開催 | 企画政策課 | |

② 人権尊重と男女平等を推進する取組の充実

人権尊重を基盤にした男女平等感の形成を促進するため、男女平等を推進する教育・学習の充実を図ります。

| No | 主な取組 | 所管課 | 備考 |
|-----|---------------------------|----------------|--------|
| 123 | 保護者を対象とした出前講座の開催 | 企画政策課 生涯学習課 | |
| 124 | 人権に関する啓発講演会等の開催 | 市民課 | 再掲 No3 |
| 125 | 人権啓発センターにおける人権に関する学習会等の実施 | 市民課 | 再掲 No4 |
| 126 | 人権学習会等の開催 | 生涯学習課 | 再掲 No5 |
| 127 | 市内小学校等への男女共同参画に関する絵本の配置 | 企画政策課 | |

目標値

| 項目 | 現状値 | | 目標値 | |
|-----------------------------|-------|----|-------|----|
| | 数値 | 年度 | 数値 | 年度 |
| 男女共同参画に関する講座等を実施した公立小中学校の割合 | 27.1% | 23 | 75.0% | 29 |

施策の方向（２）多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実

自らの個性と能力を発揮し主体的に生き方を選択できるよう、男女共同参画の視点を踏まえたキャリア教育*を含む生涯学習を推進します。

具体的施策

① 男女共同参画の視点を踏まえたキャリア教育の推進と進路・就職指導の充実

男女共同参画の視点に立ったキャリア教育を推進します。

| No | 主な取組 | 所管課 | 備考 |
|-----|----------------------|-------|------|
| 128 | 多様な進路・就職選択を推進する指導の実施 | 学校教育課 | |
| 129 | ロールモデル*に関する講話等の実施 | 学校教育課 | |
| 130 | 職場体験やインターンシップ*の機会の提供 | 総務課 | 新規掲載 |

② 生涯にわたる学習機会の充実と能力開発の促進

人生のそれぞれの段階で能力を発揮できるよう様々な学習機会を提供します。

| No | 主な取組 | 所管課 | 備考 |
|-----|------------------------------------|----------|----|
| 131 | 公民館講座の実施 | 生涯学習課 | |
| 132 | 男女共同参画の視点に立った青少年のボランティア活動、体験活動等の充実 | 生涯学習課 | |
| 133 | 高度情報通信ネットワーク社会に対応した学校教育の充実 | 学校教育課 | |
| 134 | 高度情報通信ネットワーク社会に対応した社会教育の充実 | メディアセンター | |
| 135 | 環境問題に関する学習会等の実施 | 環境衛生課 | |
| 136 | 女性学級の開催 | 生涯学習課 | |
| 137 | 女性団体等の育成・指導 | 生涯学習課 | |

目標値

| 項目 | 現状値 | | 目標値 | |
|-----------|--------|----|--------|----|
| | 数値 | 年度 | 数値 | 年度 |
| 各種講座の応募者数 | 5,766人 | 23 | 5,950人 | 29 |

*キャリア教育

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。なお、キャリアとは、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね。

*ロールモデル

将来像を描いたり、自分のキャリア形成を考える際に参考とする役割モデル。

*インターンシップ

学生が一定期間企業などの中で研修生として働き、自分の将来に関連のある就業体験を行える制度。

施策の方向（3）家庭生活における男女共同参画の理解促進

性別による固定的な役割分担意識を解消し、男性の家庭生活への参画を支援する取組を行います。

具体的施策

① 男性の家庭生活への参画の支援・促進

男性にとっても生きやすい社会の形成を目指し、男性自身の性別による固定的な役割分担意識の解消に関する意識啓発を行います。

| No | 主な取組 | 所管課 | 備考 |
|-----|-------------------|----------|---------|
| 138 | 男性を対象とした生活技術講座の実施 | 生涯学習課 | 再掲 No43 |
| 139 | 介護教室への男性の参加の促進 | 長寿・障害福祉課 | 再掲 No86 |

目標値

| 項目 | 現状値 | | 目標値 | |
|---------------------|-------|----|-------|----|
| | 数値 | 年度 | 数値 | 年度 |
| 男女共同参画関連事業*への男性の参加率 | 20.5% | 23 | 30.0% | 29 |



公民館定期講座(男性料理講座)の様子

*男女共同参画関連事業

男女共同参画地区別セミナー、男女共同参画基礎講座、男女共同参画フォーラム他、市が主催する男女共同参画に関するイベント。